

農機具台帳

農場名：_____ 作成日：_____ 管理責任者：_____

管理番号	機械名・型式	メーカー	取得年月・新品 ／中古	取得価格	安全装備（フレーム・キ ャブ・ベルトなど）	公道走行（ナンバ ー・区分）	保管場所	定期交換部品・法定点検の 目安	備考（売却・廃棄 など）

- 1台1行で書き、買ったとき・売ったとき・廃棄したときに書き直します。取扱説明書は保管場所を決めて、すぐ読めるようにしておきます。
- 点検と整備をしたときは「点検整備の記録」シートに書きます。日常の始業点検は「始業点検表」を機械ごとに使います。
- 記入例の型式・メーカー・価格は架空のものです。

農業機械の点検整備の記録

農場名： _____ 年度： _____

日付	管理番号・機械名	区分（始業・定期・格納・シーズン前・修理・法定）	アワーメーター	点検・整備の内容	見つかった異常と処置	交換部品・費用	実施者（自分・販売店）	次回の予定
例 2026/3/10	T-1 トラクター	シーズン前	1,231	販売店で定期点検。エンジンオイル・フィルター交換	ブレーキの片効き→調整	オイル・フィルター 12,000円	〇〇農機	2026/11 格納
例 2026/11/20	C-1 コンバイン	格納	412	わら・もみの除去、洗車、注油、バッテリーを外す	なし		自分	2027/8 シーズン前

- 使う前後に点検し、異常があれば整備するまで使いません。法律の決まりがない機械も、年に1回は整備を受けます。
- フォークリフトを人を雇って使う場合は、1年以内ごとの特定自主検査と1か月以内ごとの定期自主検査を行い、記録を3年間保存します（労働安全衛生規則）。

始業点検表（トラクター・運搬車など）

管理番号・機械名： _____ 年月： _____ 点検者： _____

点検項目	月／日	月／日	月／日	月／日	月／日	月／日	月／日	月／日
エンジンオイルの量・汚れ								
冷却水の量								
燃料の量・漏れ								
バッテリー・配線								
ファンベルト・エアクリーナー								
各部のボルト・ナットのゆるみ								
タイヤの空気圧・クローラーの張り								
ブレーキ・駐車ブレーキ・クラッチの効き								
ハンドルの遊び・油圧装置の動き								
油漏れ・異音・排気の色								
灯火・方向指示器・ホーン								
安全フレーム・キャブ・シートベルト・カバー類								
作業機の取り付け（ピン・ヒッチ）								

- 問題がなければ○、問題があれば×を付け、×のときは「点検整備の記録」に内容と処置を書きます。点検項目と方法は機械ごとの取扱説明書に従ってください。
- 点検・整備は、平らな場所でエンジンを止め、駐車ブレーキをかけてから行います。